

内閣府参事官補佐/NPO 法人新しい霞ヶ関を創る若手の会理事 久保田 崇氏 特別講演会 『現役官僚が語る！霞ヶ関の実態とは？』

7月10日(日) LEC 渋谷駅前本校にて

各種資格・国家試験の総合スクール東京リーガルマインド(LEC)は、7月10日(日)にLEC渋谷駅前本校にて、内閣府参事官補佐/NPO 法人新しい霞ヶ関を創る若手の会(プロジェクト K)理事の久保田崇氏による『現役官僚が語る！霞ヶ関の実態とは？～現役中央官僚に学ぶ！霞ヶ関流仕事術～』と題した特別講演会を開催いたします。

【新しい霞ヶ関を創る若手の会「プロジェクトK」とは？】

「省益のためではなく国民全体の利益のため」という視点を取り戻し、質の高い政策立案ができる中央省庁を構築することを目指し、2003年、中央省庁1997年入省組約10人で結成。2003年9月に最初の会合を開き、2005年12月に具体的な改革案を出版。
※詳細は「霞ヶ関構造改革」プロジェクトK ホームページ参照(http://projectkjp/modules/aboutus/index.php?content_id=1)

◆ 現役国家公務員が語る仕事の魅力


6月20日、人事院より2011年度国家公務員採用I種試験の合格者が発表されました(※)。昨年度より76人多い1,390人で、倍率は19.8倍。今後、各府省による面接を経て、最終的に562人が採用される予定です。また、2012年度からは現在の試験区分が廃止され、「総合職」や「一般職」に再編されることから、今年度の合格者は最後のI種試験合格者となります。

このような採用試験も含めた公務員制度改革は、1997年に当時の橋本内閣が中央省庁等改革基本法によって公務員制度調査会を立ち上げたことに始まり、現在に至るまで取り組まれてきています。そのような中、官僚はどのような問題意識を持ち、どのようなモチベーションで公務に取り組んでいるのか、今、公務員にとって本当に必要な改革とはどのようなものなのか等、その実情は、なかなか伝わってきません。

本講演では、現役の中央官僚である久保田氏に、実際にどのような職務に取り組み、どのようにして職務を遂行しているのかをご自身の経験を踏まえてお話いただきます。

(※)人事院「平成23年度国家公務員採用I種試験の合格者発表」(<http://www.jinji.go.jp/kisya/1106/saigo1-23.htm>)

◆ 講演会概要

タイトル	現役官僚が語る！霞ヶ関の実態とは？～現役中央官僚に学ぶ！霞ヶ関流仕事術～	
講師	くぼた たかし 久保田 崇氏 (内閣府参事官補佐/NPO 法人新しい霞ヶ関を創る若手の会(プロジェクト K)理事) <略歴> 1976年静岡県生まれ。京都大学総合人間学部卒業後、国家公務員採用I種試験(法律職)に合格。2001年内閣府入りし「子ども・若者育成支援推進法」の制定に携わる。2005年英国ケンブリッジ大学にて経営学博士号(MBA)を取得。	
開催日時	2011年7月10日(日) 14:30～15:30 ※質疑応答含む	
会場	LEC 渋谷駅前本校 【所在地】東京都渋谷区道玄坂2-6-17 渋谷シネタワー(受付10階) 【交通】渋谷駅ハチ公口を出て道玄坂通りを進む。駅から3分	
参加料	無料	
対象	国家公務員試験についてご関心のある方、国家公務員を目指している方など	

★詳細はこちら→ <http://www.lec-jp.com/event/entry/index.php?id=2286>

 本件に関するお問い合わせ LEC東京リーガルマインド コールセンター TEL:0570-064-464
 取材に関するお問い合わせ LEC東京リーガルマインド 広報課 TEL:03-5913-6220